

# シリーズ 景観 52

市は「住むひとが誇りと愛着を感じ、訪ねるひとの心に残る松江の景観づくり」を推進しています。



『みんなで残したい松江の景観400選集』から  
景観審議会が特別にお薦めする景観

## ふもんいんかんげつあん 普門院観月庵

No. 188

「不味公ゆかりの茶室、普門院観月庵です。修復され見違えるようになりました」とご紹介いただきました。

観月庵は、1801（享和元）年に建立された三斎流の茶室で、大名茶人第7代松江藩主松平治郷も高山に昇る月を丸窓からご覧になり、お茶を楽しんだといわれています。

建立から200年を経過し、老朽化などで倒壊の危機にあったところ、2010（平成22）年に修

復されました。

普門院から宇賀橋にかけては「伝統美観保存区域（普門院外濠地区）」として、松江城、堀川に向けて開けた歴史的まちなみを保存し、ゆとりと潤いある景観を保全することとしています。

落ち着いたたたずまいと四季折々の景色を楽しむことができ庭園を眺めながら、心休まるひとときを過ごされてはいかがでしょうか。

「みんなで残したい松江の景観400選集」は、市ホームページでご覧いただけます。

【問い合わせ】 まちづくり文化財課 ☎55-5387

松江の景観400選

検索